

茨城県内主要企業の 経営動向調査結果

2021年4～6月期

本調査は、茨城県内企業の経営動向を明らかにするため、四半期毎にアンケート方式（記名式）により実施しているものです。

- 調査項目／景況、生産・売上、在庫、収益、設備投資、資金繰り等
- 対象期間／2021年4～6月実績、2021年7～9月予測
- 対象企業／県内主要企業 487 社
うち、回答社数244社（製造業100社、非製造業144社）

〈2021年7月〉

目 次

| | |
|--------------------------|----|
| 1. 概況 | 1 |
| 2. 地域別の動向 | 2 |
| 3. 国内景気の動向 | 2 |
| 4. 自社業況 | 3 |
| 5. 企業経営 | 4 |
| (1) 売上・出荷動向 | 4 |
| (2) 生産高、受注高 | 5 |
| (3) 在庫水準 | 5 |
| (4) 仕入・販売価格 | 6 |
| (5) 経常利益 | 7 |
| (6) 経営上の問題点 | 8 |
| 6. 設備投資 | 9 |
| (1) 2021年1月～6月の実績 | 9 |
| (2) 2021年7月～12月の計画 | 9 |
| 7. 雇用 | 10 |
| 8. 企業金融 | 10 |
| (1) 資金繰り状況 | 10 |
| (2) 資金繰り上の問題点 | 11 |
| (3) 資金調達 | 11 |
| 業種・規模別回答社数 | 12 |

※(1) DIはDiffusion Indexの略。このレポートでは「好転・増加・過剰・上昇」割合から、「悪化・減少・不足・低下」割合をマイナスした数値をあらわす。

(2) DIの単位は%ポイント。但し、本紙上では、便宜的にDIの単位を「%」、DIの変化幅を「ポイント」と表記する。

1. 概況 自社業況総合判断 DI は全産業で 20 ポイント上昇 ～ 2020 年 4～6 月期を底に 4 四半期連続で景況感が改善

今回調査の概要

県内企業の景況感を表す自社業況総合判断 DI は、全産業ベースで「悪化」超 5.0%と、前期（2021 年 1～3 月期）調査の同 24.5%から 20 ポイント上昇した。大幅上昇の背景には、新型コロナウイルス（以下、新型コロナ）の感染拡大により景況感が大きく落ち込んだ前年同期と比べて業況が改善したことがある。景況感の改善は、全国で第 1 回目の緊急事態宣言が発令された 2020 年 4～6 月期を底として、4 四半期連続となる。

業種別にみると、製造業は前期比 24 ポイント上昇と、非製造業の同 17 ポイント上昇に比べて大きく改善した。ただし、企業からは新型コロナの影響を指摘する声が依然としてあり、前年比では業況が改善していても、例年水準までは回復していない企業も少なくないと思われる。

先行き（2021 年 7～9 月期）の自社業況総合判断 DI は、全産業で「悪化」超 1.7%と前期比 3 ポイント上昇する見通し。業種別にみると、製造業で「好転」超 6.2%と前期比横ばい、非製造業で「悪化」超 7.2%と同 6 ポイント上昇する見込みとなっている。

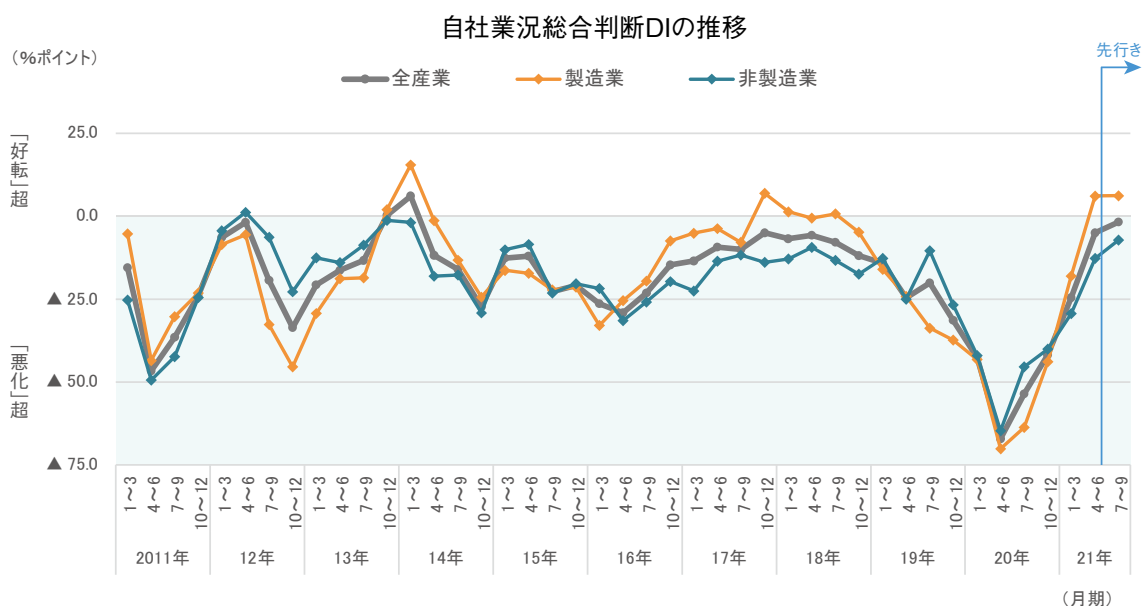
先行き（7～9 月期）は、ワクチン接種が進む一方、県内外の感染対策の緩和・東京五輪の開催等により人出の増加が見込まれる中で感染状況がどう変化していくのか、また、資材価格の高騰・品不足が企業の収益面にどう影響していくのか、動向を注視していく必要がある。

自社業況総合判断 DI の推移

(前年同期比・%ポイント)

| | 2020 | | | 2021 | | |
|------|--------|--------|----------|--------|--------|----------|
| | 4～6 月期 | 7～9 月期 | 10～12 月期 | 1～3 月期 | 4～6 月期 | 7～9 月期予測 |
| 全産業 | ▲ 67.1 | ▲ 53.6 | ▲ 41.8 | ▲ 24.5 | ▲ 5.0 | ▲ 1.7 |
| 製造業 | ▲ 70.1 | ▲ 63.7 | ▲ 43.9 | ▲ 18.0 | 6.1 | 6.2 |
| 非製造業 | ▲ 64.7 | ▲ 45.4 | ▲ 40.0 | ▲ 29.4 | ▲ 12.7 | ▲ 7.2 |

※自社業況総合判断 DI = 「好転」回答企業割合 - 「悪化」回答企業割合



2. 地域別の動向 — 4 地域全てで全産業の DI が上昇

〈県北・県央地域〉

全産業の自社業況総合判断 DI は、「悪化」超 10.4%と前期比 17 ポイント上昇した。
業種別にみると、製造業は前期比 33 ポイント上昇、非製造業は同 7 ポイント上昇した。

〈県南地域〉

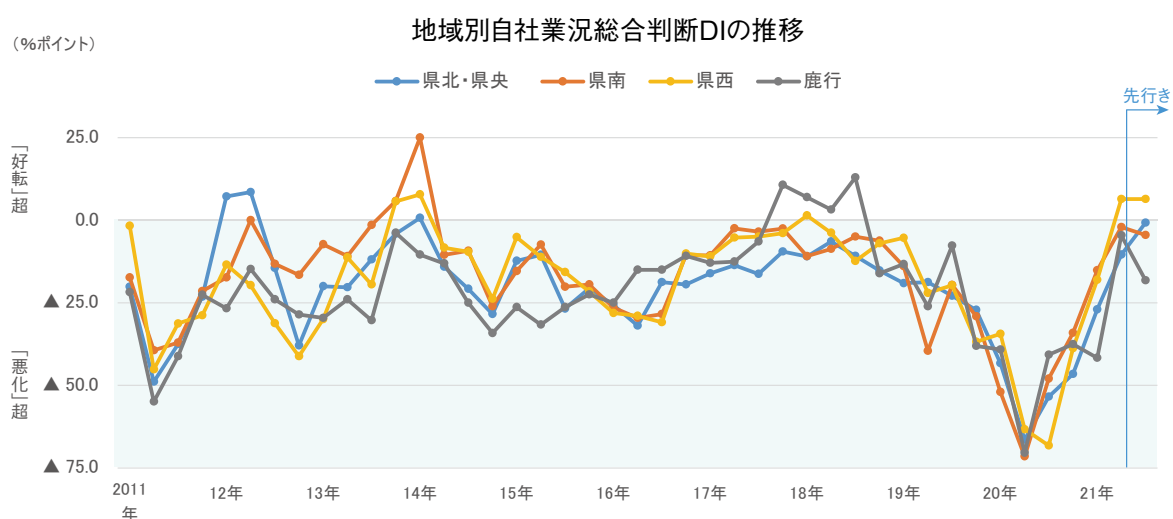
全産業の自社業況総合判断 DI は、「悪化」超 2.1%と前期比 13 ポイント上昇した。
業種別にみると、製造業は前期比 28 ポイント低下し、非製造業は同 38 ポイント上昇した。

〈県西地域〉

全産業の自社業況総合判断 DI は、「好転」超 6.4%と前期比 25 ポイント上昇した。
業種別にみると、製造業は前期比 42 ポイント上昇、非製造業は同 11 ポイント上昇した。

〈鹿行地域〉

全産業の自社業況総合判断 DI は、「悪化」超 4.6%と前期比 37 ポイント上昇した。
業種別にみると、製造業は前期比 28 ポイント上昇、非製造業は同 45 ポイント上昇した。



3. 国内景気の動向 — 製造業で 38 ポイント上昇、非製造業で 34 ポイント上昇

全産業の国内景気判断 DI は、「悪化」超 18.4%と前期比 35 ポイント上昇した。業種別にみると、製造業は前期比 38 ポイント上昇、非製造業は同 34 ポイント上昇した。先行き(2021年7～9月期)は、製造業で同 12 ポイント上昇、非製造業で同 17 ポイント上昇する見通し。

国内景気判断 DI の推移

(前年同期比・%ポイント)

| | 2020 | | | | 2021 | | |
|------|--------|--------|--------|---------|--------|--------|---------|
| | 1～3月期 | 4～6月期 | 7～9月期 | 10～12月期 | 1～3月期 | 4～6月期 | 7～9月期予測 |
| 全産業 | ▲ 61.1 | ▲ 90.4 | ▲ 79.0 | ▲ 75.1 | ▲ 53.3 | ▲ 18.4 | ▲ 3.4 |
| 製造業 | ▲ 58.1 | ▲ 90.6 | ▲ 83.1 | ▲ 75.7 | ▲ 40.8 | ▲ 3.1 | 9.2 |
| 非製造業 | ▲ 64.0 | ▲ 90.3 | ▲ 75.7 | ▲ 74.6 | ▲ 62.6 | ▲ 29.1 | ▲ 12.3 |

※国内景気判断 DI：「好転」回答企業割合－「悪化」回答企業割合

4. 自社業況 — 製造業で24ポイント上昇、非製造業で17ポイント上昇

自社業況総合判断DIは、全産業で「悪化」超5.0%と、前期（2021年1～3月期）調査の同24.5%から20ポイント上昇した。大幅上昇の背景には、新型コロナウイルス（以下、新型コロナ）の感染拡大により景況感が大きく落ち込んだ、前年同期（2020年4～6月期）の反動などが考えられる。

業種別にみると、製造業は前期比24ポイント上昇と、非製造業の同17ポイント上昇に比べて大きく改善した。製造業の内訳をみると、DIはその他業種で低下したが、素材業種と加工業種で上昇している。企業からは「半導体製造装置関係が好調」（電気機械）、「昨秋から世界景気が上向き土曜・祝日もフル操業状態」（一般機械）など、内外需要の回復を指摘する声が聞かれた。ただし、「首都圏の緊急事態宣言により売上が低迷した」（化学）、「新型コロナの影響で生産調整や休業を強いられた」（一般機械）といった声もあり、例年水準までの回復には至っていない企業も少なくないとみられる。

一方、非製造業では、建設業でDIが低下したものの、卸売業、小売業、運輸・倉庫業、サービス業では上昇した。企業からは「売上は徐々に回復しているがコロナ以前には程遠い」（商業施設運営）、「前年同期ほどではないが、首都圏の緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の影響で業況としては悪い」（宿泊業）といった声があり、昨年と比べれば業況が改善しているものの、依然として新型コロナの悪影響が続いている様子がうかがえる。

なお、従業員規模別にみると、300人以上では前期比24ポイント上昇した一方、30人未満では同5ポイント上昇に留まるなど、企業規模により改善度合いに差がみられる。

先行き（2021年7～9月期）は、全産業で「悪化」超1.7%と前期比3ポイント上昇し、業種別では、製造業が横這い、非製造業が同6ポイント上昇する見通しとなっている。

自社業況総合判断DIの推移

（前年同期比・%ポイント）

| | 2020 | | | | 2021 | | |
|--------|-------|-------|-------|---------|-------|-------|---------|
| | 1～3月期 | 4～6月期 | 7～9月期 | 10～12月期 | 1～3月期 | 4～6月期 | 7～9月期予測 |
| 全産業 | ▲42.6 | ▲67.1 | ▲53.6 | ▲41.8 | ▲24.5 | ▲5.0 | ▲1.7 |
| 製造業 | ▲43.2 | ▲70.1 | ▲63.7 | ▲43.9 | ▲18.0 | 6.1 | 6.2 |
| 素材業種 | ▲40.0 | ▲80.0 | ▲72.2 | ▲75.0 | ▲38.5 | 57.1 | 28.6 |
| 加工業種 | ▲39.0 | ▲73.4 | ▲77.6 | ▲23.5 | ▲7.8 | 23.9 | 37.0 |
| その他 | ▲50.0 | ▲61.9 | ▲45.7 | ▲57.5 | ▲25.0 | ▲34.2 | ▲40.5 |
| 非製造業 | ▲42.0 | ▲64.7 | ▲45.4 | ▲40.0 | ▲29.4 | ▲12.7 | ▲7.2 |
| 建設業 | ▲3.2 | ▲48.7 | ▲29.5 | ▲24.2 | ▲6.9 | ▲29.4 | ▲21.9 |
| 卸売業 | ▲51.9 | ▲66.7 | ▲42.3 | ▲50.0 | ▲37.5 | ▲20.8 | ▲8.7 |
| 小売業 | ▲63.1 | ▲65.0 | ▲54.6 | ▲36.3 | ▲38.1 | ▲17.7 | ▲16.6 |
| 運輸・倉庫業 | ▲46.2 | ▲69.2 | ▲60.0 | ▲53.8 | ▲46.1 | ▲6.3 | ▲12.5 |
| サービス業 | ▲52.1 | ▲74.0 | ▲51.9 | ▲43.1 | ▲30.9 | 2.0 | 7.8 |

※自社業況総合判断DI：「好転」回答企業割合－「悪化」回答企業割合

企業規模別自社業況総合判断DIの推移

（前年同期比・%ポイント）

| 従業員数 | 2020 | | | | 2021 | | |
|----------|-------|-------|-------|---------|-------|-------|---------|
| | 1～3月期 | 4～6月期 | 7～9月期 | 10～12月期 | 1～3月期 | 4～6月期 | 7～9月期予測 |
| 30人未満 | ▲34.9 | ▲65.6 | ▲51.2 | ▲43.2 | ▲34.7 | ▲29.6 | ▲25.3 |
| 30～99人 | ▲47.8 | ▲68.9 | ▲57.5 | ▲44.4 | ▲21.6 | 4.8 | 3.7 |
| 100～299人 | ▲37.5 | ▲70.5 | ▲62.5 | ▲42.2 | ▲23.4 | 14.3 | 21.5 |
| 300人以上 | ▲55.9 | ▲55.6 | ▲40.6 | ▲33.3 | ▲3.9 | 20.0 | 24.0 |

5. 企業経営

項目別判断 DI (2021 年 1～3 月期、4～6 月期) (前年同期比・%ポイント)

| | 売上・出荷 | | 生産 | | 受注 | | 在庫 | | 仕入価格 | | 販売価格 | | 経常利益 | |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 1-3月期 | 4-6月期 | 1-3月期 | 4-6月期 | 1-3月期 | 4-6月期 | 1-3月期 | 4-6月期 | 1-3月期 | 4-6月期 | 1-3月期 | 4-6月期 | 1-3月期 | 4-6月期 |
| 全産業 | ▲19.3 | 2.1 | - | - | - | - | - | - | 19.5 | 34.3 | ▲0.5 | 7.4 | ▲18.5 | ▲8.0 |
| 製造業 | ▲20.6 | 11.1 | ▲20.2 | 10.0 | ▲19.2 | 10.0 | 10.2 | 18.0 | 27.0 | 42.4 | 1.0 | 5.0 | ▲19.2 | 0.0 |
| 素材業種 | ▲46.1 | 78.6 | ▲46.1 | 78.6 | ▲46.1 | 78.6 | 0.0 | 38.5 | 50.0 | 38.5 | ▲7.7 | 21.5 | ▲46.1 | 15.4 |
| 加工業種 | ▲8.3 | 28.2 | ▲10.0 | 25.5 | ▲8.0 | 27.7 | 12.0 | 13.1 | 17.3 | 44.7 | 1.9 | 6.3 | ▲8.0 | 21.8 |
| その他 | ▲27.8 | ▲33.3 | ▲25.0 | ▲33.3 | ▲25.0 | ▲35.9 | 11.4 | 17.2 | 33.3 | 41.0 | 2.8 | ▲2.6 | ▲25.0 | ▲30.8 |
| 非製造業 | ▲18.3 | ▲4.4 | - | - | - | - | - | - | 13.6 | 28.4 | ▲1.7 | 9.0 | ▲18.0 | ▲13.5 |
| 建設業 | 7.4 | ▲12.5 | - | - | - | - | - | - | 24.2 | 44.1 | 0.0 | 9.1 | 3.4 | ▲12.1 |
| 卸売業 | ▲20.0 | ▲16.7 | - | - | - | - | - | - | 28.0 | 33.3 | 12.0 | 12.5 | ▲25.0 | ▲29.2 |
| 小売業 | ▲23.8 | ▲11.1 | - | - | - | - | - | - | 23.8 | 29.4 | ▲9.5 | 22.2 | ▲15.0 | ▲35.3 |
| 運輸・倉庫業 | ▲38.4 | 6.7 | - | - | - | - | - | - | 0.0 | 36.4 | 0.0 | 18.2 | ▲38.4 | ▲25.0 |
| サービス業 | ▲25.0 | 6.2 | - | - | - | - | - | - | ▲5.1 | 12.5 | ▲7.9 | 0.0 | ▲24.4 | 4.0 |

※仕入価格、販売価格は前期比

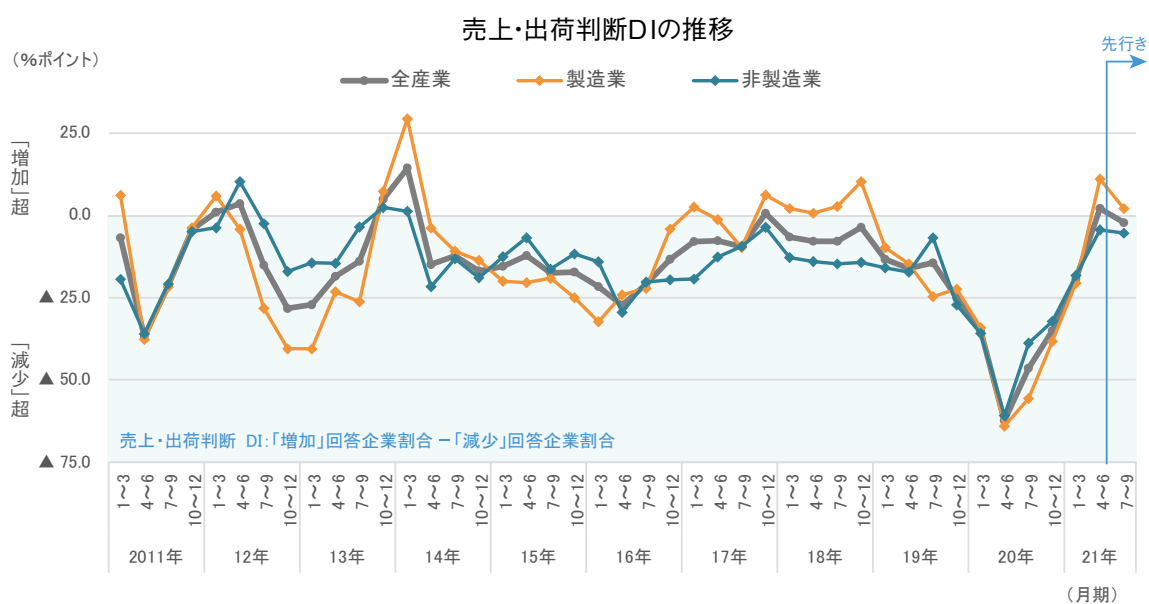
(1) 売上・出荷動向：製造業で 32 ポイント上昇、非製造業で 14 ポイント上昇

売上・出荷判断 DI は、全産業で「増加」超 2.1%と前期比 21 ポイント上昇した。

業種別にみると、製造業では「増加」超 11.1%と前期比 32 ポイント上昇している。企業からは、内外需要の回復や新型コロナ関連の特需から例年以上に好調との声が聞かれた。ただし、「昨年同期が売上のボトムであり、当時と比較すると改善している」(化学)、「前年度に比べ回復傾向だが、材料高になってきた」(木材・木製品)など、新型コロナの影響を大きく受けた前年比では増加しているものの好調ではないとの声や、新型コロナの影響による売上減少が続いているとの声もあり、業種や取扱品目等によって、売上の水準は大きくばらついていると推測される。

また、非製造業の DI は「悪化」超 4.4%と、前期比 14 ポイント上昇した。一部の企業からは「新商品の投入により売上が増加している」(食品卸)といった力強い声も聞かれるものの、大半は「新型コロナへの対応に慣れてきて売上増となったが、調達難等から経費も増加した」(自動車関連サービス業)、「売上は徐々に回復しているがコロナ以前には程遠い」(商業施設運営)など、売上が大きく落ち込んだ前年比での増加を指摘する声となっている。

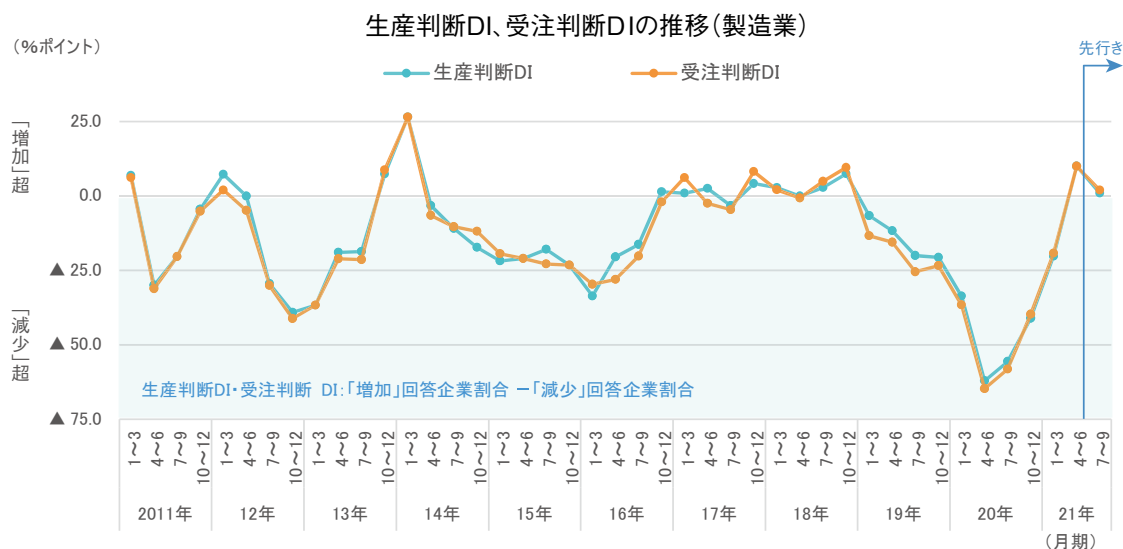
先行き (2021 年 7～9 月期) は、全産業で「減少」超 2.2%と今期から 4 ポイント低下し、業種別では、製造業が 9 ポイント低下、非製造業が概ね横ばいとなる見通しである。



(2) 生産高、受注高：生産判断 DI は 30 ポイント上昇、受注判断 DI は 29 ポイント上昇

製造業の生産判断 DI は「増加」超 10.0%と前期比 30 ポイント上昇し、受注判断 DI は「増加」超 10.0%と前期比 29 ポイント上昇した。企業からは「昨秋から世界景気が上向き土曜・祝日もフル操業状態」（一般機械）、「半導体製造装置関係が好調」（電気機械）、「5G の需要増大で受注が増えている」（電気機械）、「在宅時間が長くなり、ペットの臭い対策用品の需要が増加している」（化学）など、内外需要の回復や、新型コロナ関連の特需を指摘する声が聞かれる。

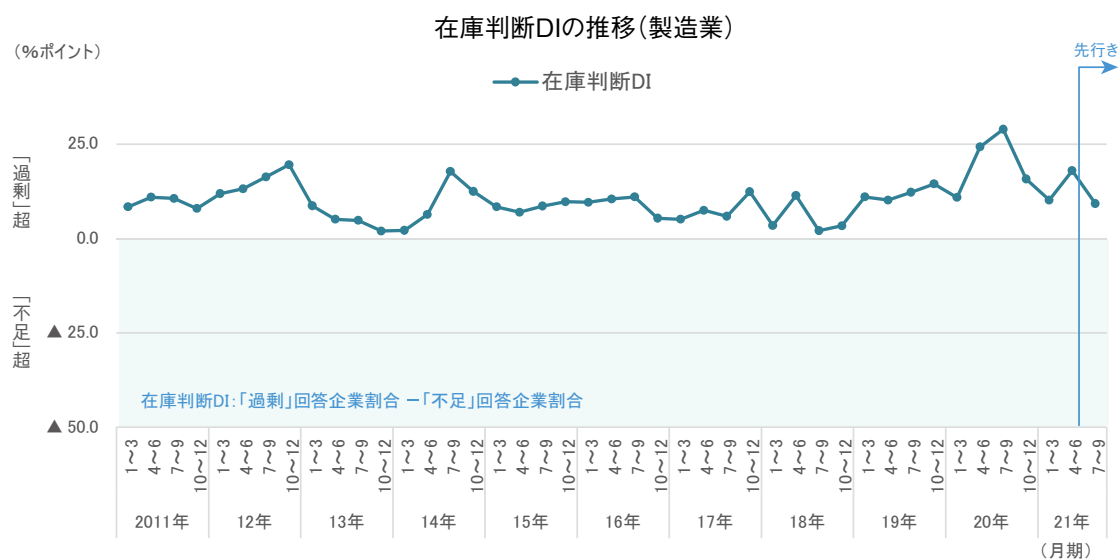
先行き（2021 年 7～9 月期）は、生産判断 DI が「増加」超 1.0%と今期から 9 ポイント低下、受注判断 DI が同 2.0%と同 8 ポイント低下する見通しである。



(3) 在庫水準：在庫判断 DI は 8 ポイント上昇

製造業の在庫判断 DI は「過剰」超 18.0%と、前期比 8 ポイント上昇した。

先行き（2021 年 7～9 月期）は、「過剰」超 9.3%と今期から 9 ポイント低下する見通しである。



(4) 仕入・販売価格：仕入価格判断 DI は 15 ポイント上昇、販売価格判断 DI は 8 ポイント上昇

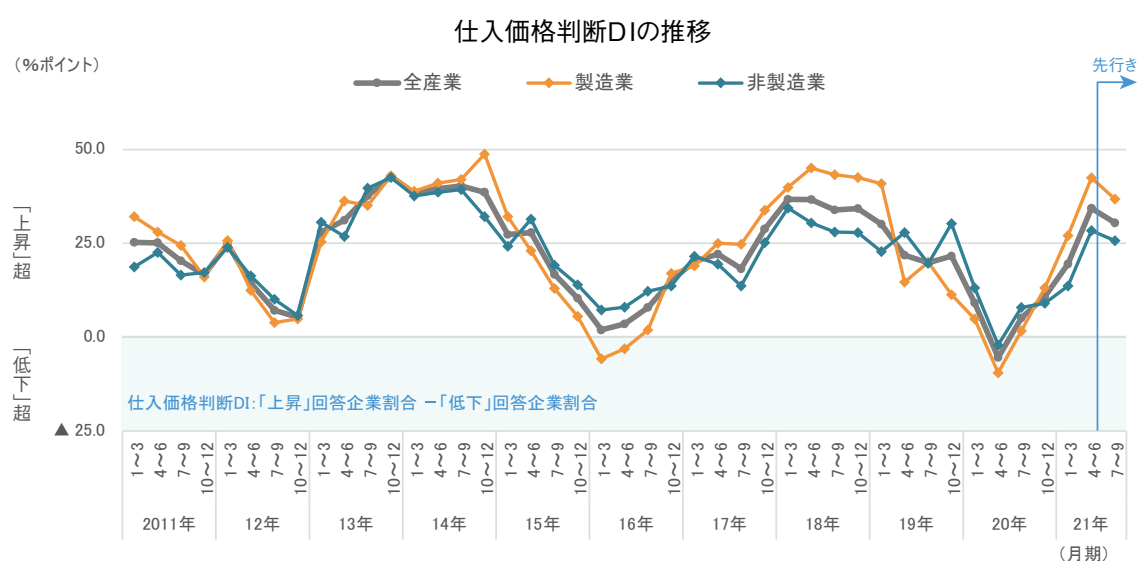
〈仕入価格〉

仕入価格判断 DI は、全産業で「上昇」超 34.3%と前期比 15 ポイント上昇した。

業種別にみると、製造業は同 42.4%と同 15 ポイント上昇、非製造業は同 28.4%と同 15 ポイント上昇している。

企業からは「鋼材価格高騰で収益が悪化している」（電気機械）、「材木等が不足し材料の価格高騰が続いている」（建設業）、「主原料の食用油が値上がり、採算が低下した」（食料品）など、様々な原材料の品不足や価格高騰を指摘する声が聞かれた。

先行き（2021年7～9月期）は、全産業で「上昇」超 30.4%と今期から4ポイント低下し、業種別では、製造業が同 36.8%と6ポイント低下、非製造業が同 25.7%と概ね横這いとなる見通しである。



〈販売価格〉

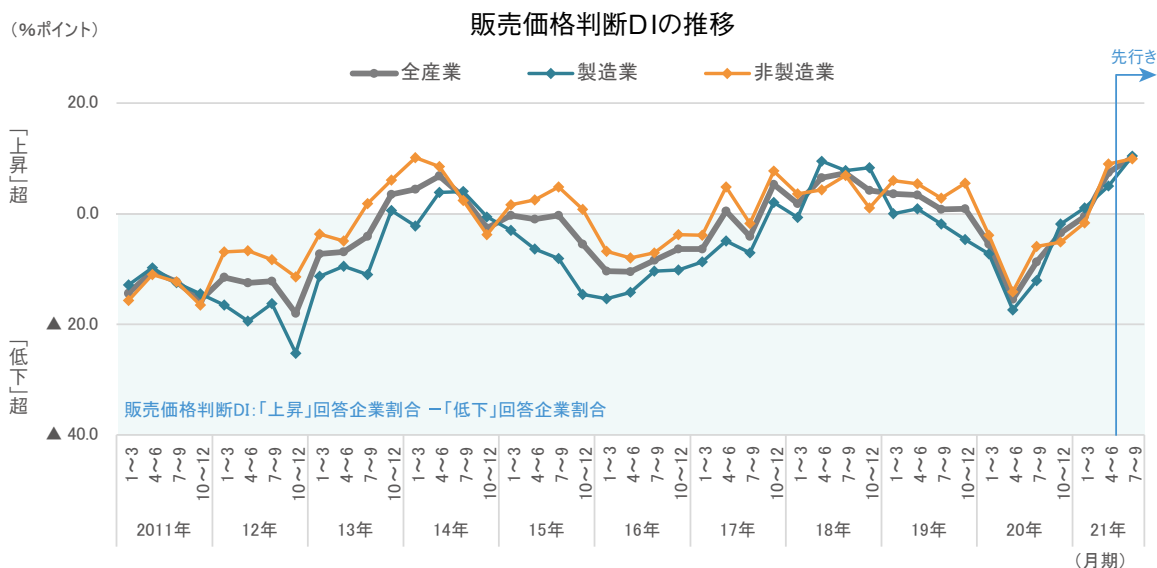
販売価格判断 DI は、全産業で「上昇」超 7.4%と前期比 8 ポイント上昇した。業種別にみると、製造業は同 5.0%と同 4 ポイント上昇、非製造業は同 9.0%と同 11 ポイント上昇している。

先行き（2021年7～9月期）は、全産業で「上昇」超 10.2%と今期から概ね横ばいとなり、業種別では、製造業が同 10.4%と5ポイント上昇、非製造業が同 9.9%と横ばいとなる見通しである。

〈交易条件〉

交易条件（「販売価格判断 DI」 - 「仕入価格判断 DI」）は、全産業で▲ 26.9%と前期比 7 ポイント改善した。業種別にみると、製造業は▲ 37.4%と同 11 ポイント悪化、非製造業は▲ 19.4%と同 4 ポイント悪化している。

先行き（2021年7～9月期）は、全産業で▲ 20.2%と今期から7ポイント改善し、業種別では、製造業が▲ 26.4%と11ポイント改善、非製造業が▲ 15.8%と4ポイント改善する見通しである。

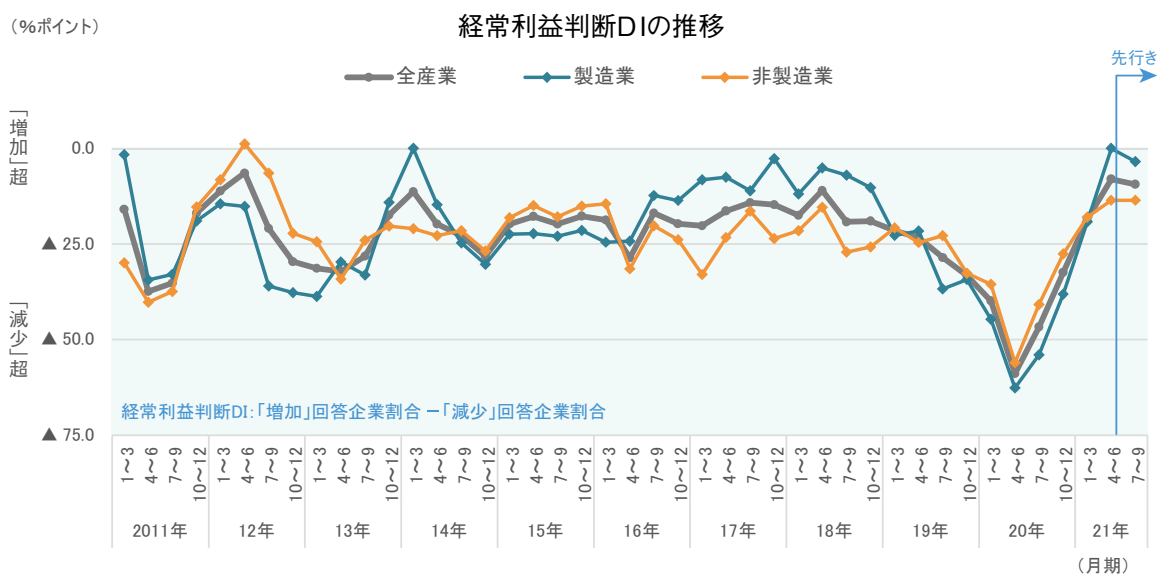


(5) 経常利益：製造業で19ポイント上昇、非製造業で5ポイント上昇

経常利益判断DIは、全産業で「減少」超8.0%と前期比11ポイント上昇した。

業種別にみると、製造業は0.0%と同19ポイント上昇、非製造業は「減少」超13.5%と同5ポイント上昇した。

先行き(2021年7~9月期)は、全産業で「減少」超9.4%と今期から概ね横ばい、業種別にみると、製造業は同3.4%と3ポイント低下、非製造業は同13.5%と横這いとなる見通しである。



(6) 経営上の問題点：製造業・非製造業とも「売上・受注の停滞・減少」が第1位

経営上の問題点は、全産業で「売上・受注の停滞・減少」が51.7%（前期比2.5ポイント減）と最も多く、次いで「人材難」が40.2%（同2.5ポイント減）、「原材料（仕入）高」が27.8%（同8.2ポイント増）となった。なお、「売上・受注の停滞・減少」は2019年4～6月期から9期連続で第1位であるものの、回答割合としては、2020年4～6月期をピークに4期連続で低下している。

業種別にみると、製造業では「売上・受注の停滞・減少」が47.5%（前期比5.5ポイント減）と最も多く、「人材難」（同1.4ポイント増）、「原材料（仕入）高」（同6.4ポイント増）が39.4%と同率で続いた。

非製造業では「売上・受注の停滞・減少」が54.8%（前期比0.4ポイント減）と最も多く、次いで「人材難」が40.7%（同5.7ポイント減）、「人手不足求人難」が33.3%（同1.1ポイント減）と続いた。

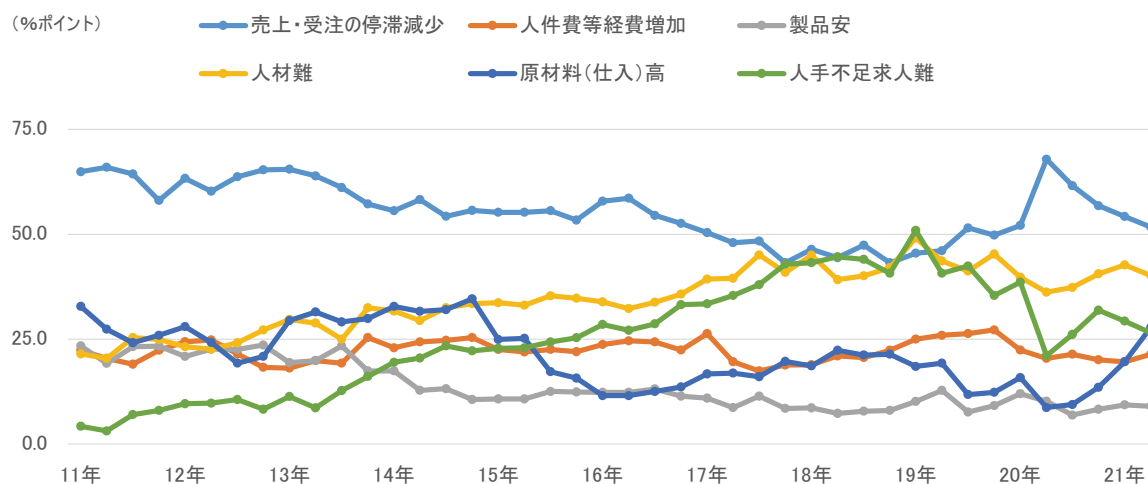
経営上の問題点（2021年4～6月期）

(%ポイント)

| | 売上・受注の停滞・減少 | 生産能力・設備能力不足 | 人件費等経費増加 | 合理化・省力化不足 | 資金不足・調達困難 | 資金繰り悪化 | 原材料（仕入）高 | 製（商）品安 | 人手不足求人難 | 人材難 | 過剰雇用 | 立地難 | 環境問題 | 後継者難 | その他 |
|--------|-------------|-------------|----------|-----------|-----------|--------|----------|--------|---------|------|------|-----|------|------|------|
| 全産業 | 51.7 | 11.1 | 21.4 | 13.7 | 3.0 | 6.4 | 27.8 | 9.0 | 26.5 | 40.2 | 0.4 | 3.0 | 2.1 | 4.7 | 3.8 |
| 製造業 | 47.5 | 14.1 | 21.2 | 19.2 | 1.0 | 7.1 | 39.4 | 14.1 | 17.2 | 39.4 | 1.0 | 2.0 | 2.0 | 3.0 | 4.0 |
| 素材業種 | 38.5 | 38.5 | 15.4 | 30.8 | 0.0 | 0.0 | 46.2 | 7.7 | 15.4 | 30.8 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 加工業種 | 42.6 | 10.6 | 17.0 | 19.1 | 2.1 | 2.1 | 34.0 | 12.8 | 25.5 | 53.2 | 2.1 | 2.1 | 2.1 | 2.1 | 6.4 |
| その他 | 56.4 | 10.3 | 28.2 | 15.4 | 0.0 | 15.4 | 43.6 | 17.9 | 7.7 | 25.6 | 0.0 | 2.6 | 2.6 | 5.1 | 2.6 |
| 非製造業 | 54.8 | 8.9 | 21.5 | 9.6 | 4.4 | 5.9 | 19.3 | 5.2 | 33.3 | 40.7 | 0.0 | 3.7 | 2.2 | 5.9 | 3.7 |
| 建設業 | 45.5 | 9.1 | 18.2 | 15.2 | 3.0 | 3.0 | 24.2 | 6.1 | 54.5 | 51.5 | 0.0 | 6.1 | 3.0 | 0.0 | 0.0 |
| 卸売業 | 63.6 | 13.6 | 13.6 | 13.6 | 0.0 | 0.0 | 27.3 | 13.6 | 22.7 | 36.4 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 13.6 | 0.0 |
| 小売業 | 70.6 | 0.0 | 41.2 | 5.9 | 17.6 | 11.8 | 17.6 | 5.9 | 29.4 | 52.9 | 0.0 | 5.9 | 0.0 | 5.9 | 0.0 |
| 運輸・倉庫業 | 46.7 | 6.7 | 13.3 | 13.3 | 0.0 | 13.3 | 20.0 | 0.0 | 33.3 | 46.7 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 13.3 | 0.0 |
| サービス業 | 54.2 | 10.4 | 22.9 | 4.2 | 4.2 | 6.3 | 12.5 | 2.1 | 25.0 | 29.2 | 0.0 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 10.4 |

※項目別回答数/回答企業数×100、太字は上位3項目

経営上の問題点（全産業、主要項目）の推移



6. 設備投資

(1) 2021年1～6月の実績：計画比で製造業は13ポイント上昇、非製造業は4ポイント低下

設備投資実施割合は、全産業で53.3%と、当初計画から概ね横ばい、前期（2020年7～12月期）の54.4%から概ね横ばいだった。投資内容をみると、「買替・更新」（29.9%）が最も多く、次いで「車両・運搬具等」（25.4%）、「新規の導入」（19.7%）と続いている。

業種別にみると、製造業では実施割合が62.0%と当初計画を13ポイント上回り、前期の57.9%からも4ポイント上昇した。投資内容をみると、「買替・更新」（41.0%）が最も多く、次いで「新規の導入」（31.0%）、「車両・運搬具等」（20.0%）と続いている。

非製造業では実施割合が47.2%と当初計画を5ポイント下回り、前期の51.5%からも4ポイント低下した。投資内容をみると、「車両・運搬具等」（29.2%）が最も多く、次いで「買替・更新」（22.2%）、「改装・改築」（13.2%）と続いている。

設備投資の実績（2021年1月～6月期）

（%ポイント）

| | （当初計画） | 実 績 | 新規の導入 | 買替・更新 | 工場の新・増設 | 改装・改築 | 用地取得 | 車両・運搬具等 |
|--------|--------|------|-------|-------|---------|-------|------|---------|
| 全産業 | 51.1 | 53.3 | 19.7 | 29.9 | 3.7 | 15.6 | 2.5 | 25.4 |
| 製造業 | 49.5 | 62.0 | 31.0 | 41.0 | 0.0 | 19.0 | 2.0 | 20.0 |
| 素材業種 | 62.5 | 85.7 | 42.9 | 64.3 | 0.0 | 21.4 | 0.0 | 14.3 |
| 加工業種 | 56.9 | 63.8 | 36.2 | 40.4 | 0.0 | 14.9 | 2.1 | 23.4 |
| その他 | 35.0 | 51.3 | 20.5 | 33.3 | 0.0 | 23.1 | 2.6 | 17.9 |
| 非製造業 | 52.3 | 47.2 | 11.8 | 22.2 | 6.3 | 13.2 | 2.8 | 29.2 |
| 建設業 | 51.7 | 47.1 | 8.8 | 8.8 | 2.9 | 14.7 | 5.9 | 32.4 |
| 卸売業 | 45.5 | 37.5 | 12.5 | 20.8 | 0.0 | 8.3 | 0.0 | 20.8 |
| 小売業 | 54.5 | 38.9 | 16.7 | 27.8 | 11.1 | 27.8 | 0.0 | 16.7 |
| 運輸・倉庫業 | 76.9 | 75.0 | 18.8 | 25.0 | 18.8 | 12.5 | 6.3 | 68.8 |
| サービス業 | 47.7 | 46.2 | 9.6 | 28.8 | 5.8 | 9.6 | 1.9 | 23.1 |

※項目別回答数/回答企業数×100

(2) 2021年7～12月の計画：今期実績比で製造業は概ね横ばい、非製造業は5ポイント上昇

先行き（2021年7～12月）の「計画あり」の割合は、全産業で55.7%と、今期実績から概ね横ばいの見通し。計画内容は「買替・更新」（32.4%）が最も多く、次いで「車両・運搬具等」（25.9%）、「新規の導入」（21.7%）となっている。

業種別にみると、製造業では「計画あり」が61.0%と、今期実績から概ね横ばいの見通し。計画内容は「買替・更新」（46.0%）が最も多く、次いで「新規の導入」（37.0%）、「改装・改築」（20.0%）となっている。

非製造業では「計画あり」が52.1%と、今期実績から5ポイント上昇する見通し。計画内容は「車両・運搬具等」（32.6%）が最も多く、次いで「買替・更新」（22.9%）、「改装・改築」（11.8%）となっている。

設備投資の計画（2021年7～12月期）

（%ポイント）

| | 計画あり | 今回実績比 | 新規の導入 | 買替・更新 | 工場の新・増設 | 改装・改築 | 用地取得 | 車両・運搬具等 |
|--------|------|--------|-------|-------|---------|-------|------|---------|
| 全産業 | 55.7 | 2.5 | 21.7 | 32.4 | 4.1 | 15.2 | 2.5 | 25.9 |
| 製造業 | 61.0 | ▲ 1.0 | 37.0 | 46.0 | 4.0 | 20.0 | 0.0 | 16.2 |
| 素材業種 | 92.9 | 7.1 | 42.9 | 78.6 | 0.0 | 21.4 | 0.0 | 14.3 |
| 加工業種 | 68.1 | 4.3 | 46.8 | 51.1 | 4.3 | 21.3 | 0.0 | 12.8 |
| その他 | 41.0 | ▲ 10.3 | 23.1 | 28.2 | 5.1 | 17.9 | 0.0 | 21.1 |
| 非製造業 | 52.1 | 4.9 | 11.1 | 22.9 | 4.2 | 11.8 | 4.2 | 32.6 |
| 建設業 | 32.4 | ▲ 14.7 | 8.8 | 2.9 | 2.9 | 8.8 | 5.9 | 29.4 |
| 卸売業 | 58.3 | 20.8 | 12.5 | 37.5 | 8.3 | 4.2 | 4.2 | 37.5 |
| 小売業 | 44.4 | 5.6 | 11.1 | 38.9 | 5.6 | 16.7 | 0.0 | 33.3 |
| 運輸・倉庫業 | 75.0 | 0.0 | 12.5 | 25.0 | 6.3 | 25.0 | 6.3 | 68.8 |
| サービス業 | 57.7 | 11.5 | 11.5 | 23.1 | 1.9 | 11.5 | 3.8 | 21.2 |

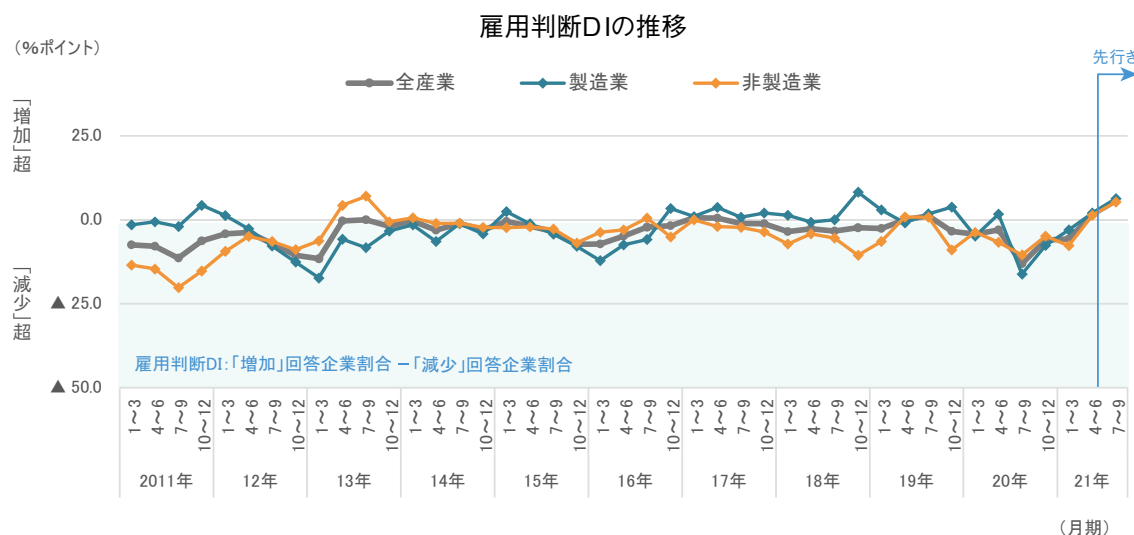
※項目別回答数/回答企業数×100

7. 雇用 — 製造業で5ポイント上昇、非製造業で9ポイント上昇

雇用判断DIは、全産業で「増加」超1.6%と前期比7ポイント上昇した。

業種別にみると、製造業は同2.0%と同5ポイント上昇、非製造業は同1.4%と同9ポイント上昇している。

先行き（2021年7～9月期）は、全産業で「増加」超5.7%と今期から4ポイント上昇し、業種別では、製造業が同6.3%と4ポイント上昇、非製造業が同5.3%と4ポイント上昇の見通しである。



8. 企業金融

(1) 資金繰り状況：製造業、非製造業とも前期比概ね横ばい

資金繰りDIを業種別にみると、製造業では「苦しくなった」超6.0%と、前期予測から6ポイント低下、前期比で概ね横ばいだった。

非製造業では同6.3%と、前期予測から5ポイント低下、前期比で概ね横ばいだった。

先行き（2021年7～9月期）は、製造業が「苦しくなる」超10.8%と今期から5ポイント低下、非製造業が同3.8%と概ね横ばいとなる見通しである。

資金繰りDIの推移

(前期比・%ポイント)

| | 2018 | | | | 2019 | | | | 2020 | | | | 2021 | | | | |
|------|-----------|-----------|-----------|-------------|-----------|-----------|-----------|-------------|-----------|-----------|-----------|-------------|-----------|-----------|-------------|--------|-------|
| | 1～3 月期 | 4～6 月期 | 7～9 月期 | 10～12 月期 | 1～3 月期 | 4～6 月期 | 7～9 月期 | 10～12 月期 | 1～3 月期 | 4～6 月期 | 7～9 月期 | 10～12 月期 | 1～3 月期 | 4～6 月期 | 7～9 月期予測 | | |
| 製造業 | DI | ▲4.9 | ▲5.7 | ▲4.3 | ▲0.7 | ▲6.0 | ▲0.9 | ▲7.4 | ▲4.9 | ▲8.1 | ▲27.0 | ▲19.4 | ▲11.4 | ▲4.1 | ▲6.0 | (0.0) | ▲10.8 |
| | 楽 | 6.3 | 7.0 | 7.8 | 8.9 | 5.2 | 5.6 | 4.7 | 6.8 | 4.1 | 0.9 | 6.5 | 5.7 | 6.1 | 6.0 | (8.8) | 3.2 |
| | 変わらない | 79.7 | 79.1 | 78.0 | 78.8 | 83.6 | 88.0 | 83.2 | 81.6 | 83.7 | 71.2 | 65.3 | 77.1 | 83.7 | 82.0 | (82.4) | 82.8 |
| | 苦 | 11.2 | 12.7 | 12.1 | 9.6 | 11.2 | 6.5 | 12.1 | 11.7 | 12.2 | 27.9 | 25.8 | 17.1 | 10.2 | 12.0 | (8.8) | 14.0 |
| 非製造業 | DI | ▲5.1 | ▲1.4 | ▲7.4 | ▲4.8 | ▲9.8 | ▲0.8 | ▲5.2 | ▲9.9 | ▲11.2 | ▲17.9 | ▲11.8 | ▲8.4 | ▲4.7 | ▲6.3 | (▲1.8) | ▲3.8 |
| | 楽 | 6.2 | 7.5 | 6.4 | 4.7 | 4.4 | 6.7 | 5.3 | 3.0 | 2.2 | 4.0 | 4.6 | 8.5 | 7.0 | 6.3 | (7.8) | 8.5 |
| | 変わらない | 80.5 | 81.8 | 77.5 | 82.1 | 81.4 | 85.8 | 84.2 | 84.1 | 84.3 | 74.2 | 77.0 | 74.6 | 81.3 | 81.1 | (82.6) | 79.2 |
| | 苦 | 11.3 | 8.9 | 13.8 | 9.5 | 14.2 | 7.5 | 10.5 | 12.9 | 13.4 | 21.9 | 16.4 | 16.9 | 11.7 | 12.6 | (9.6) | 12.3 |

※括弧内は前期の予測

(2) 資金繰り上の問題点：製造業・非製造業とも「売上減少・伸び悩み」が第1位

資金繰り上の問題点は、全産業で「売上減少・伸び悩み」が60.0%（前期比2.3ポイント増）と最も多く、次いで「採算悪化」が24.4%（同1.4ポイント減）、「設備資金増加」が22.7%（同4.5ポイント減）となった。

業種別にみると、製造業では「売上減少・伸び悩み」が54.7%（同5.9ポイント減）と最も多く、次いで「設備資金増加」が31.6%（同0.3ポイント減）、「採算悪化」が30.5%（同2.8ポイント増）と続いた。

非製造業は、「売上減少・伸び悩み」が63.8%（同8.3ポイント増）と最も多く、次いで「運転資金増加」（同4.0ポイント増）、「採算悪化」（同4.4ポイント減）が20.0%と同率で続いた。

資金繰り上の問題点（2021年4～6月期）

（%ポイント）

| | 設備資金増加 | 運転資金増加 | 回収サイト長期化 | 支払サイト短縮 | 資金調達困難 | 在庫過剰 | 売上減少・伸び悩み | 採算悪化 | 在庫の積み増し | 既往借入金の返済負担 | 借入枠に余裕なし | 季節資金の増大 | その他 |
|--------|--------|--------|----------|---------|--------|------|-----------|------|---------|------------|----------|---------|------|
| 全産業 | 22.7 | 19.6 | 6.2 | 1.3 | 3.1 | 7.6 | 60.0 | 24.4 | 3.1 | 11.6 | 3.6 | 2.2 | 10.2 |
| 製造業 | 31.6 | 18.9 | 2.1 | 1.1 | 3.2 | 12.6 | 54.7 | 30.5 | 5.3 | 15.8 | 3.2 | 4.2 | 6.3 |
| 素材業種 | 30.8 | 15.4 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 23.1 | 46.2 | 23.1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 15.4 |
| 加工業種 | 36.4 | 15.9 | 4.5 | 2.3 | 2.3 | 13.6 | 45.5 | 22.7 | 9.1 | 18.2 | 2.3 | 4.5 | 6.8 |
| その他 | 26.3 | 23.7 | 0.0 | 0.0 | 5.3 | 7.9 | 68.4 | 42.1 | 2.6 | 18.4 | 5.3 | 5.3 | 2.6 |
| 非製造業 | 16.2 | 20.0 | 9.2 | 1.5 | 3.1 | 3.8 | 63.8 | 20.0 | 1.5 | 8.5 | 3.8 | 0.8 | 13.1 |
| 建設業 | 6.5 | 22.6 | 9.7 | 0.0 | 3.2 | 3.2 | 71.0 | 12.9 | 0.0 | 6.5 | 6.5 | 0.0 | 9.7 |
| 卸売業 | 22.7 | 27.3 | 22.7 | 4.5 | 0.0 | 0.0 | 54.5 | 22.7 | 4.5 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 13.6 |
| 小売業 | 17.6 | 11.8 | 11.8 | 0.0 | 5.9 | 17.6 | 76.5 | 23.5 | 0.0 | 17.6 | 0.0 | 0.0 | 5.9 |
| 運輸・倉庫業 | 37.5 | 12.5 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 62.5 | 25.0 | 0.0 | 6.3 | 6.3 | 0.0 | 6.3 |
| サービス業 | 11.4 | 20.5 | 4.5 | 2.3 | 4.5 | 2.3 | 59.1 | 20.5 | 2.3 | 11.4 | 4.5 | 2.3 | 20.5 |

※項目別回答数/回答企業数×100、太字は上位3項目

(3) 資金調達：長期資金・短期資金ともに借入が難化

借入難易度判断DIをみると、長期資金は製造業・非製造業ともに難化した。短期資金も製造業・非製造業ともに難化し、製造業では「楽になった」超から「難しくなった」超に転じた。

先行きは、長期資金・短期資金ともに、製造業で難化、非製造業で易化する見通しとなっている。

借入難易度判断DIの推移

（前期比・%ポイント）

| | 2018 | | | | 2019 | | | | 2020 | | | | 2021 | | | | | |
|------|-------|-------|-------|---------|-------|-------|-------|---------|-------|-------|-------|---------|-------|-------|---------|--------|--------|------|
| | 1～3月期 | 4～6月期 | 7～9月期 | 10～12月期 | 1～3月期 | 4～6月期 | 7～9月期 | 10～12月期 | 1～3月期 | 4～6月期 | 7～9月期 | 10～12月期 | 1～3月期 | 4～6月期 | 7～9月期予測 | | | |
| 長期資金 | 製造業 | DI | ▲3.5 | ▲3.2 | 0.0 | ▲2.7 | ▲4.6 | ▲4.7 | ▲2.9 | ▲4.9 | ▲4.2 | ▲11.9 | ▲6.5 | ▲7.8 | ▲1.0 | ▲4.1 | (▲1.1) | ▲7.5 |
| | | 楽 | 0.7 | 4.4 | 5.0 | 2.1 | 1.5 | 2.8 | 1.9 | 1.0 | 1.7 | 2.8 | 4.0 | 2.9 | 2.1 | 2.0 | (3.4) | 0.0 |
| | | 変わらない | 91.6 | 84.8 | 87.9 | 88.4 | 92.4 | 89.6 | 93.3 | 93.1 | 92.4 | 82.6 | 80.6 | 86.4 | 94.8 | 91.8 | (92.1) | 92.5 |
| | 非製造業 | DI | ▲4.2 | 7.6 | 50.9 | 4.8 | 6.1 | 7.5 | 4.8 | 5.9 | 5.9 | 14.7 | 10.5 | 10.7 | 3.1 | 6.1 | (4.5) | 7.5 |
| | | 楽 | ▲0.5 | ▲0.9 | 3.7 | ▲2.6 | ▲1.5 | ▲0.8 | ▲2.8 | ▲2.4 | ▲5.5 | ▲4.2 | ▲3.3 | ▲3.3 | 5.7 | ▲0.7 | (3.6) | 0.8 |
| | | 楽 | 5.1 | 4.7 | 6.0 | 3.7 | 4.8 | 4.0 | 3.4 | 1.6 | 2.3 | 7.6 | 4.6 | 5.6 | 12.2 | 5.3 | (9.0) | 7.3 |
| 短期資金 | 製造業 | DI | 82.6 | 80.8 | 78.9 | 79.5 | 88.9 | 91.2 | 90.3 | 94.4 | 89.8 | 80.6 | 80.9 | 85.5 | 81.3 | 88.7 | (85.6) | 86.3 |
| | | 楽 | 5.6 | 5.6 | 2.3 | 6.3 | 6.3 | 4.8 | 6.2 | 4.0 | 7.8 | 11.8 | 7.9 | 8.9 | 6.5 | 6.0 | (5.4) | 6.5 |
| | | 楽 | ▲2.8 | ▲2.5 | ▲1.5 | ▲3.4 | ▲3.8 | ▲2.8 | ▲3.8 | ▲3.0 | ▲2.5 | ▲12.9 | ▲5.6 | ▲6.8 | 0.0 | ▲2.0 | (0.0) | ▲6.5 |
| | 非製造業 | DI | 0.7 | 3.8 | 3.5 | 2.1 | 1.5 | 3.8 | 1.9 | 2.0 | 2.5 | 1.9 | 4.0 | 2.9 | 3.1 | 3.1 | (4.5) | 0.0 |
| | | 楽 | 92.3 | 86.7 | 89.4 | 87.0 | 93.1 | 89.6 | 92.4 | 93.1 | 92.4 | 83.3 | 81.5 | 87.4 | 93.8 | 91.8 | (91.0) | 93.5 |
| | | 楽 | 3.5 | 6.3 | 5.0 | 5.5 | 5.3 | 6.6 | 5.7 | 5.0 | 5.0 | 14.8 | 9.7 | 9.7 | 3.1 | 5.1 | (4.5) | 6.5 |
| 非製造業 | DI | 0.0 | ▲0.5 | 4.1 | ▲1.6 | ▲3.1 | 0.8 | ▲2.1 | ▲3.2 | ▲4.7 | ▲5.7 | ▲4.6 | ▲4.9 | 3.3 | 0.0 | (4.5) | 2.4 | |
| | 楽 | 5.1 | 5.1 | 6.4 | 4.2 | 4.2 | 4.0 | 2.8 | 1.6 | 1.6 | 6.3 | 2.6 | 4.8 | 10.6 | 5.3 | (9.0) | 8.0 | |
| | 楽 | 84.1 | 81.8 | 80.3 | 80.0 | 88.5 | 92.9 | 92.4 | 93.6 | 92.1 | 81.7 | 83.6 | 85.5 | 82.1 | 89.5 | (86.5) | 86.4 | |
| 楽 | 5.1 | 5.6 | 2.3 | 5.8 | 7.3 | 3.2 | 4.9 | 4.8 | 6.3 | 12.0 | 7.2 | 9.7 | 7.3 | 5.3 | (4.5) | 5.6 | | |

※括弧内は前期の予測

〈業種・規模別回答社数〉

| | 回答社数 | 企業規模（従業員数）別 | | | | |
|--------|------|-------------|--------|----------|--------|----|
| | | 30人未満 | 30～99人 | 100～299人 | 300人以上 | 不明 |
| 全産業 | 244 | 90 | 84 | 42 | 25 | 3 |
| 製造業 | 100 | 29 | 41 | 22 | 8 | 0 |
| 素材業種 | 14 | 2 | 6 | 3 | 3 | 0 |
| 加工業種 | 47 | 10 | 21 | 16 | 0 | 0 |
| その他業種 | 39 | 17 | 14 | 3 | 5 | 0 |
| 非製造業 | 144 | 61 | 43 | 20 | 17 | 3 |
| 建設業 | 34 | 22 | 7 | 4 | 1 | 0 |
| 卸売業 | 24 | 8 | 11 | 2 | 2 | 1 |
| 小売業 | 18 | 7 | 5 | 1 | 5 | 0 |
| 運輸・倉庫業 | 16 | 5 | 6 | 2 | 3 | 0 |
| サービス業他 | 52 | 19 | 14 | 11 | 6 | 2 |

各業種内の構成

| | | | |
|-------------|--------|------------------------------------|--------------------------------------|
| 製 造 業 | 素材型 | パルプ・紙 | 包装・梱包紙、事務用紙など |
| | | 化学 | 容器、フィルム、医薬、塗料、機能化学品、建設材料、電子材料など |
| | | 鉄鋼 | 鉄筋、鋼管、製鋼原料、自動車用原料など |
| | | その他 | 非鉄金属（銅、アルミ部品）、繊維（寝具、婦人服、紳士服）、石油・石炭など |
| | 加工型 | 金属製品 | 機械器具、工具、住宅資材、食品容器、金型、鉄骨など |
| | | はん用・生産用・業務用機械 | 工作機械、土木機械、事務機械、産業機械など |
| | | 電気機械 | 重電、電子機器、自動車用電気機械、家電、通信機器など |
| | | 輸送機械 | 乗用車関連、貨物関連など |
| | その他 | 食料 | 飲料、麺、肉、水産加工品、酒、惣菜、納豆、農産加工品など |
| | | 木材・木製品 | 木材など |
| | | 窯業・土石 | コンクリート、石材、墓石、建材、砕石など |
| | | その他 | 印刷など |
| 非製造業 | 建設業 | 建築、土木など | |
| | 卸売業 | 食料品、青果、水産物、産業用機材（運輸機材、包装資材、電設資材）など | |
| | 小売業 | 総合小売、自動車ディーラー、食品、衣料、燃料、宝飾、家具など | |
| | 運輸・倉庫業 | 物流、旅客など | |
| | サービス業 | 宿泊、測量、介護、情報処理、不動産、リース、人材など | |